

社協・生活支援まちづくり Report

(第4号)

2015 (平成27) 年1月23日 宮崎県社会福祉協議会

～ひとつの事例が地域を変える！ 「個」と「地域」の一体的な支援へ～



平成26年12月12日(金)、社協が目指す“個別支援”の検討を行った第2回推進会議から約2か月後、個別支援から地域づくりにつなげるための地域支援計画策定について研究協議する第3回推進会議を開催しました。

これは、「共に生き、相互に支え合うことができる地域」(ケアリングコミュニティ)をつくるための計画づくりと実践を目的としています。

この会議では、個別事例や、同じような生活のしづらさを抱えている人たちを地域で支えるために、その方々の置かれている状況を地域住民が知り、受け止めてもらえる福祉教育の展開や緊急対応を含めた居場所づくり、中間的就労(就労訓練)の仕組みづくりなどの地域支援計画づくりを検討しました。

本号では、地域支援計画を策定する中で踏まえてきたポイントと制度で対応できないニーズを抱えるケースの解決に向けた地域支援計画の概要を御紹介します。

==== 地域支援計画のポイント ====

★ ニーズの焦点化

同じような生活のしづらさを抱えている人たちを地域で支えるために、個別事例で捉えたニーズから地域のニーズとして捉えるとともに、そこから想定されるニーズの検討・焦点化を行う。

★ 社会的包摂に向けた福祉教育の展開

地域で支え合うために、ニーズに対する地域住民の理解と地域住民自身で課題を受け止めることができる人づくり、地域づくりを行う。

★ 地域福祉を担う人材・団体との協働

地域で継続的に支援していくために、1人のワーカーや1つの機関だけではなく、人・地域を支える人材・団体など、既存の社会資源と共に支援する協働体制づくりを行う。

★ 地域自立支援生活支援システムの構想

当面の課題解決に留まらず、様々な課題を抱えた地域住民がこれからも地域で自立した生活を送るために、課題の発見から対応、支援、自立に向けた地域での仕組みづくりを行う。

★ 新たな社会資源の開発

地域アセスメントにより、地域で活用できる資源がない場合は、新たな人材の発掘、活動の展開、居場所づくり、団体の組織化、協働体制の仕組みづくり等、新たな社会資源の開発による支援を行う。



===== 地域支援計画の概要 =====

社協・生活支援まちづくり強化モデル事業の実施社協においては、現在、地域支援計画に基づく取組がスタートしています。地域で困っている人が安心して暮らすことができる地域づくりに向けた社協の取組が大いに期待されます！！

事例① 「高齢の親と社会的自立ができない息子のケース」から

地域の目標：アルコール・虐待問題を抱える世帯への支援

- 排除しない地域をつくるため、社協・包括・自治公民館と連携し、地域での見守り支援、対象となる方の生活実態や家族状況など正しい情報を共有し、孤立・孤独を防止する地域づくりを行う。
- DV問題などの緊急時に対応するため、専門病院・かかりつけ医・住民などと連携し、緊急時の対応システムを構築する。
- アルコール依存などを地域で正しく理解するため、保健所や自助グループ、地域住民と協力し、地域でアルコールなどについて考えるワークショップの開催や自助グループの組織化を行う。



事例② 「ゴミ屋敷で地域から孤立しているケース」から

地域の目標：安心して生活できる体制づくり

- ゴミ屋敷や孤独死を未然に防ぐため、社協、包括、地区担当民生委員、地域福祉コーディネーター等が地域住民への問題提起を行い、近所での見守り体制を構築するとともに、サロンの促進など居場所づくりを行う。
- 生活困窮者に対する緊急時の支援を行うため、社協とこれまで関わりの少なかった団体（農協青年部や商工会青年部、商店街連合会等）と地域課題を共有し、生活困窮者へ様々な支援ができるよう推進する。



事例③ 「生活のために借金を繰り返す男性のケース」から

地域の目標：住民参加による生活支援システムづくり

- 一人暮らしの高齢者等への買い物、掃除等の支援を行うため、福祉人材バンクを活用し、利用者から受け付けた依頼を住民会員へ斡旋することで、住民参加による助け合い活動づくりを行うとともに、商工会との連携による移動販売での買い物弱者支援など、生活支援システムづくりを行う。

地域の目標：中間的就労（就労訓練）の場の提供

- 生活困窮者に対する収入確保と就労訓練を行うため、社協での洗車や草刈り、施設清掃など場の提供を行うとともに、福祉事業所、公共施設、民間企業等、新たな場の開拓・確保を行うことで、中間的就労（就労訓練の場）の提供を行う。



「集おう！みやぎのオール社協」～プロジェクト成果の共有～

平成26年から始動した本プロジェクトの取組成果や次年度以降の方向性などを県内すべての社協で共有する全体会議（第4回推進会議を兼ねる）を次のとおり開催します。

全体会議では、全国社会福祉協議会の渋谷事務局長をお招きし、中央情勢報告を行っていただくとともに、本県社協の取組に対する御助言をいただく予定としています。

各市町村社協の皆様におかれましては、是非御出席ください。詳細は後日御案内します。

- 日時 平成27年3月6日（金） 10：00～15：00（予定）
- 場所 宮崎県福祉総合センター